

府中市 図書館だより

平成20年12月1日
発行 府中市立図書館

第9号



2008年11月8日、
中央図書館は
入館者100万人を迎えました。

中央図書館 開館1周年を迎えて

館長 桜田 利彦

昨年12月1日に大国魂神社境内から移転、開館した中央図書館は、入館者数100万人、貸出資料点数150万点というすばらしい数字を達成して、開館1周年を迎えることができました。この間、図書館を上手に使っていただいた市民の皆様、本当にありがとうございました。

入館者100万人目は、ご利用の皆様の幅広い年齢層を象徴するように、3歳の男の子とその祖父の方でした。開館日1日平均で計算すると、入館者はおよそ3300人になります。この人数は、約2000人定員の府中の森芸術劇場どりーむホールを1回半、満員にできる人数です。また、100万人は、府中市民の皆様全員が、年間4回ずつ中央図書館にご来館いただいたことになる大きな数字です。

また、資料点数150万点は、1日平均で約5000点となりますが、もし、資料がすべて厚さ2センチメートルの本だとすると、積み上げた資料の高さは1万センチメートル、つまり、100メートルの高さに達することになります。浅間山より高い本の山が積みまれている姿を想像すると、あらためてご利用の多さに驚きます。

このようにご好評をいただいた1年間でしたが、図書館資料をご提供しただけではなく、開館記念行

事を含めて講演会やシンポジウム、連続講座、映画会、展覧会など、市民会館との複合施設になったことを活かして、コンベンションホールや会議室を使ったさまざまな行事を開催しました。講演会では詩人の大岡信先生や府中市出身の漫画家浦沢直樹先生にご登場いただき、また、源氏物語千年に合わせた連続講座、大賀ハスにちなんだ資料展示会も実施しました。

9月には、子ども読書活動シンポジウムを開催し、詩人の工藤直子先生にユーモアあふれるお話をさせていただきました。このシンポジウムは、子どもたちに読書の楽しさを伝え、本に親しんでもらうための「第2期府中市子ども読書活動推進計画」の策定を記念して開いたものです。

府中市立図書館は、新中央図書館の開館を機に、大きな変化をスタートさせています。施設や設備がすばらしくなったことはもちろん大きな変化ですが、何か困ったことがあったら、「まず、図書館で調べてみよう」といっていただける存在になれるように、新中央図書館開館2年目も市民の皆様信頼される図書館を目指したいと考えます。市内に12館ある地区図書館とともに、ますますご利用いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

蔵書点検を行いました

中央図書館では、11月17日(月)～19日(水)の期間中に蔵書点検を行いました。

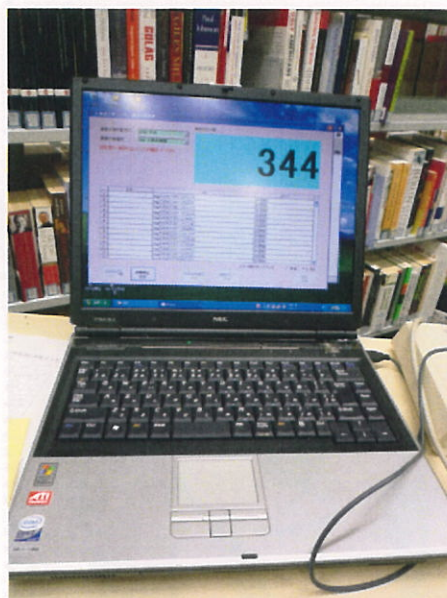
期間中、中央図書館の蔵書約96万冊(点)の内、開架と書庫にある37万冊(点)の資料について、現物と所蔵データとの確認作業を行い、不明になっている資料はないか、所在場所に違いはないかを点検しました。

皆さまにはご不便をおかけしましたが、蔵書点検を終えて、より迅速かつ確実に資料を提供できる態勢を整えることができました。

ご理解とご協力ありがとうございました。



ハンディスキャナを使って
I Cタグの情報を読み取る。



パソコンへの情報の蓄積。

なぜ、蔵書点検を行なうの？

数多くの蔵書の中から1冊(点)の資料を探すには、全ての資料が正しい場所に置かれている必要があります。

このため、実際に書架にある資料とコンピュータのデータを突き合わせて、正しい場所に戻したり、行方不明になってしまった資料を特定し、データを修正したり抹消したりする必要があります。

このような作業を「蔵書点検」と言い、市内全館で原則年1回実施しています。

蔵書点検作業の流れ

[1]書架整理

請求記号(背ラベル)どおりに並べる毎日の整理に加え、配架されている資料の状態(汚・破損等)を確認したり、利用率の低い資料や古い資料などを書庫に入れて、より利用しやすく魅力的な蔵書構成となるよう作業を行います。

[2]I Cタグの読み取り

ハンディスキャナを使って、資料に貼付しているI Cタグの情報を読み取ります。5cm～10cmの間隔で資料と資料の間にスキャナを挿入し、接続されているパソコンに情報を蓄積していきます。

<写真参照>

[3]データの照合

読み込んだデータと所蔵データを突き合わせ、所在場所とデータの違う資料、行方不明の資料など、調査の必要がある資料のリストを打ち出します。

[4]調査

リストを元に、誤った場所にある資料を正しい場所に戻したり、行方不明となった資料を探します。

[5]データの修正

発見されなかった資料を、不明本扱いとしてデータを修正します。

なお、今年度は白糸台・西府・新町・武蔵台・新町・住吉・是政の各図書館でも既に蔵書点検を終えています。また、今後は12月に押立・片町・学習センター、3月に紅葉丘・宮町でそれぞれ実施予定です。

ご案内

おはなし会の日程

12月

- 中央図書館「おはなしの森」
4日・11日・18日(木)、13日(土)
- 住吉図書館 3日(水)
- 宮町図書館 17日(水)
- 生涯学習センター図書館 24日(水)

1月

- 中央図書館「おはなしの森」
8日・15日・22日・29日(木)、10日(土)
- 紅葉丘図書館 14日(水)
- 白糸台図書館 21日(水)
- 武蔵台図書館 28日(水)

冬のおたのしみおはなし会もあるよ♪

- ▽日時 12月25日(木)
午後3時半～4時半
- ▽会場 中央図書館
- ▽対象 3歳～小学生
- ▽内容 絵本の読み聞かせ
など



時間と対象

中央図書館

- 木曜日：午後3時半(3歳以上)・4時(小学生／保護者同伴不可)
- 土曜日：午前10時半～11時
(3歳～小学生)

地区図書館

- 午後3時半から4時(3歳～小学生)

内容／絵本や昔話の読み聞かせ

☆・・・1・2歳児と保護者が対象の

「ちいさい子のためのおはなし会」も実施しています。

詳しくは図書館のカウンターでお問合せください。・・・☆

懐かしの一冊

『くまの子ウーフ』

神沢 利子／作 井上 洋介／絵 ポプラ社

<あらすじ>

あそぶのとたべるのが大すきなウーフは、
かんがえるのも大すき。

「めんどりは毎日たまごをうむから
たまごでできてるんだ。」

ウーフはもっとかんがえました。

「それならぼくはなにでできてるの??」

「ウーフはおしっこでできているか??」より

何にでも「どうして?」と考えるウーフ。

小さい頃は私もこうだったなあ…と

懐かしくなりました。

ペンで描かれた挿し絵もとてもかわいらしい
童話集全9話。<N>



白糸台図書館



特集本コーナー
「日本インドネシア友好年2008」

府中市の東端にある白糸台図書館は、いつも多くの利用者でにぎわっています。利用率はなんと地区図書館ナンバー1です！白糸台図書館のアピールポイントは特集本コーナー。12月のテーマは、「クリスマス」と、日本とインドネシアの国交樹立50周年を記念した「インドネシア」です。特集本コーナーの本はもちろん貸出しができます。ぜひお立ち寄りください。

所在地 白糸台1-60 白糸台文化センター3階

電話 042-360-3443

開館時間 午前9時～午後5時

休館日は図書館で配布している図書館カレンダーでご確認ください。

蔵書数 約5万冊

中央図書館の行事予定

●催しは予約制です。

12月

10日 ガイドツアー
20日 本の探し方ツアー
(OPACの使い方)
28日まで 特集展示
「メリークリスマス&
forハッピーニューイヤー」

1月

31日 新春「府中寄席」
[予定]ガイドツアー/
本の探し方ツアー
(OPACの使い方)

2月

21日 裁判員制度講習会
[予定]ガイドツアー/
本の探し方ツアー
(OPACの使い方)

よろしくお願いします！

掲 示 版

■図書・雑誌は

貸出期間の延長ができます

返却期限内でその本に予約が入っていない場合に限り、お申し出いただいた日から2週間の延長が2回まで可能です。
お電話での延長もできますので、くわしくは職員までおたずね下さい。

■返却期限をお守りください

返却期限日を30日以上過ぎた資料をお持ちの方は、貸出と予約ができません。
該当資料をすべて返却後、貸出・予約停止が解除されます。
お心当たりのある方は、至急お近くの図書館へご返却下さい！

■年末年始のお知らせ

12月29日(月)から1月3日(土)まで、市内の図書館は全館休館します。
この期間中、地区図書館と生涯学習センター図書館のブックポストは閉鎖させていただきますので、資料はなるべくご自宅での保管をお願いします。返却をご希望の方は、中央図書館のブックポストをご利用ください。

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>